

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月29日

計画の名称	北町公園再整備計画												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和06年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	真庭市												
計画の目標	公園施設の適切な維持管理を計画的に実施し、誰もが安全・安心に利用できるよう長寿命化計画を策定する。 本計画は、真庭市が管理する都市公園のうち、利用者及び公園施設が多く、緊急的な長寿命化対策が必要な1公園を優先して実施する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	9	A	9	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和6年度当初		令和6年度末
1	本計画の対象公園について、長寿命化計画の策定率を0%から100%とする。 本計画の対象公園について、長寿命化計画の策定率を0%から100%とする。公園施設長寿命化計画策定率 公園施設長寿命化計画策定率(%) = 計画策定済数公園数 / 対象公園数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	x	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	真庭市	直接	真庭市	-	-	北町公園施設長寿命化計画策定事業	公園施設長寿命化計画策定(体育館、武道場、遊具施設)	真庭市						9	-	
												小計						9	
											合計						9		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 北町公園再整備計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	

